

SON-DAY, JUNE 26th, 2016 EVENING WORSHIP SERVICE

単立キリスト教会 マラナサ・グレイス・フェローシップ Maranatha Grace Fellowship [MGF] Since Jan. 18, 2004

牧仕: 菊地 一徳 (かずなり) 教会所在地: 〒381-0084 長野市若槻東条 541-2 フカザビル2F 長野クリスチャンセンター内

www.mgf-jc.com mgfchurch@ybb.ne.jp / 電話、郵便物は菊地宅まで 〒381-2247 長野市青木島 1-32-17 番: 026-285-4713

「私は言います。御霊によって歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。」(ガラテヤ5:16)

礼拝黙想 Meditating on Worship

A 質問: キリスト者は中毒についてどう考えるべき?

答え: 中毒という言葉には二つの基本的な意味があり、一つ目は「肉体的、又は精神的に習慣性のある物質に依存している状態」です。「酒飲み」(テトス 1:7; 1テモテ 3:3)、「大酒のとりこ」(テトス 2:3)「大酒飲み」(1テモテ 3:8)など、アルコール中毒の人は教会の監督者になる事はできません。教会を率いる者はしらふであり、自制心のある、模範をもって人々を率い、教えることができる必要があります。「酒に酔う者…はみな神の国を相続することができません。」(1コリント 6:10)。キリスト者はアルコールに依存するべきではなく、又薬物、アダルトビデオ、ギャンブル、大食い、タバコなど他の物にも依存するべきではありません。

中毒の二つ目の意味は「習慣的かつ衝動的に何かをしななければいけない状態」です。これは(とくにキリスト者にとって)神ではない何か—スポーツ、仕事、買い物、家族や子供—への執着と言えます。私たちは「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。」(申命記 6:5)と命じられています。イエスはこれが一番大切な戒めであると言っています(マタイ 22:37-38)。つまり、神以外への執着や依存は間違っていると結論付ける事ができます。神こそが、そして神のみが私たちが習慣的に求めるべき存在であり、神を求める事から私達の注意を引く物は何でも神を喜ばせません。神こそが私たちの全ての意識、愛と奉仕を受けるに値する方であり、これらを他の何にでも向けるならばそれは偶像礼拝なのです。

◆喫煙の健康影響は深刻 年間 600 万人が死亡 世界禁煙デー(2013.06.03)

「世界禁煙デー」は、1989年にWHOが制定し、世界中の国々に呼び掛けている取り組みであり、今年で26年目となる。WHOはたばこによる健康影響に関する調査結果を発表した。

●6秒に1人が喫煙が原因で死亡

喫煙が直接的な原因となった死亡者数は、全世界で600万人に上る。6秒に1人が喫煙により死亡している計算になる。有効な対策を実施しないと、喫煙による年間死亡者は2030年までに800万人に増えると予測されている。

●喫煙が原因で10億人が死亡

喫煙が原因となり死亡した数は、20世紀は1億人を超えた。喫煙率を下げ、受動喫煙を防止する対策を施さないと、21世紀には死亡数は10億人に増えると見込まれている。

●喫煙に関する調査を行っているのは59カ国

WHOは未成年者と成人の喫煙に関する調査を5年ごとに行う必要があると定めているが、実際に調査を行っているのは、「たばこの規制に関する枠組条約」の締約国の半数に満たない59カ国に過ぎない。日本人の喫煙者の割合は20.1%(男性32.4%、女性9.7%)(平成23年調査)。

●たばこには250種類以上の有害物質が含まれる

たばこには4,000種類の化学物質が含まれ、うち250種類以上が人体に有害で、50種類以上は発がん性があることが確かめられている。喫煙は、がん、循環器疾患、呼吸器疾患、生殖器の疾患などの原因になる。喫煙によって体の臓器のほぼ全てが害を受け、健康状態は悪くなる。

●喫煙による健康影響は十分に理解されていない

喫煙の害を適正に理解していない人が多く、例えば中国で2009年に行われた調査によると、たばこが冠動脈性心疾患の原因になるのを知っていた割合は喫煙者の38%に過ぎなかった。同調査では、たばこが脳卒中の原因になるのを知っていたのは27%であることも示された。

日本を含む42カ国で、たばこのパッケージに喫

煙に健康影響があることが明記されている。しかし、たばこを吸う人は、そうした健康影響の詳細を知らなかったり、まだずっと先の話だと思ったり、たいしたことがないと過小評価する傾向がある。

●受動喫煙対策は十分に行われていない

喫煙する人が吸っている煙だけではなく、たばこから立ち昇る煙、また喫煙者が吐き出す煙にも、ニコチン、タール、一酸化炭素はもちろん、多くの有害物質が含まれている。間接喫煙による死亡者数は、全世界で年間60万人以上に上る。

たばこ規制枠組条約の締約国は、公共スペースを原則として全面禁煙にするなど、受動喫煙対策を行うことが義務付けられているが、実際に受動喫煙から守られている人口は11%以下とみられている。

●禁煙のメリットは大きい 適切なサポートで成功率は2倍に

禁煙によって、長期にわたるメリットだけではなく、即効性のメリットも得られる。喫煙によって引き起こされるさまざまな病気のリスクが低くなり、健康状態も良くなる。喫煙の害を理解している人の大部分は禁煙を望んでおり、適切な医療サポートと薬物療法によって禁煙の成功率は2倍以上に高まるという調査結果も発表された。しかし、禁煙サポートを受けられる国は日本を含む19カ国に過ぎず、恩恵を受けられているのは世界人口の14%に過ぎない。

◆受動喫煙で年間6800人が死亡 厚生労働省研究班(2010年09月29日)

受動喫煙が原因となり発症する肺がんや心筋梗塞で、年間約6800人が死亡しているとの推計を、厚生労働省の研究班が発表した。うち職場での受動喫煙が原因とみられるのは半数以上の約3600人だった。喫煙による死者は年間約13万人と推計されているが、受動喫煙に関する推計が初めて公表された。

「教会 [マラナサ・グレイス・フェローシップ (略称: MGF)] はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです」(エペソ1:23)。「そしてあなたがた [MGF] は、キリストにあって、満ち満ちているのです。キリストはすべての支配と権威のかしらです」(コロサイ2:10)。

●受動喫煙はやはり健康に悪影響

「今後のたばこ対策の推進に関する研究」は、喫煙との因果関係があきらかな肺がんと心筋梗塞にしぼって実施。国内外の研究や統計にもとづき算定したところ、日本の女性の肺がん死亡の 8.1%、心筋梗塞の 9.1%、男性の肺がんの 1.3%、心筋梗塞の 3.7%が受動喫煙によるものと推計された。これを人口統計の死者数に当てはめると、女性 4582 人、男性 2221 人となった。

主任研究者の望月友美子・国立がん研究センタープロジェクトリーダーは「たばこが健康に及ぼす害はあきらか。たばこを吸わない非喫煙者でも、たばこを吸う人の周囲にいれば、喫煙者がはき出した煙や副流煙にさらされる受動喫煙によって、健康への悪影響を受けることになる。公共の場や施設での受動喫煙防止対策が進められているが、全面禁煙を法制化するなど徹底することで多くの人を救える」と話している。

●たばこを吸う人で死亡率は 1.5 倍に

国内 11 か所の約 14 万人の 40~59 歳の男女を 10 年間追跡して調査した厚労省研究班のコホート研究によると、がんや心筋梗塞など循環器系疾患による死亡率は、たばこを吸う人で高くなった。たばこを吸わない人に比べ、男性では総死亡が 1.6 倍、がんによる死亡が 1.6 倍、循環器系疾患の危険性が 1.4 倍に高まった。女性でも、それぞれ 1.9 倍、1.8 倍、2.7 倍になった。

1 日の喫煙本数と喫煙年数から求めた「喫煙指数」を比較したところ、喫煙指数が大きくなるほど死亡の危険性が高まった。男女ともに、喫煙指数が高い人で、特にがん死亡の危険性が高まることが示された。

◆超危険「3次喫煙」とは？受動喫煙の数倍から数十倍の影響あり

受動喫煙と比較して、「3次喫煙」と呼ばれるものが、ニコチン、ニトロソアミン化合物といった毒性のある物質からの影響が数倍から数十倍になると判明。極めて危険であると分かった。米国カリフォルニア大学リバーサイド校を中心として研究グループが、プロスワン(Plos ONE)誌で 2014 年 10 月 6 日に報告したものだ。

●「コットン」は「ポリエステル」より危険に

この3次喫煙とは、室内の表面に付着または環境中に停滞している副流煙成分から化学物質を吸い込むものを指している。研究グループは、3次喫煙の成分の被害の可能性を検討。コットンのクロス、ポリエステルのフリースをたばこの煙にさらす実験を実施。一定時間を置いてからそれぞれの素材に含まれる化学物質を抽出して、この化学製品にさらされた場合の影響を推定した。たばこの煙にさらされてから 16 カ月後、1 時間にわたって水で抽出したところ、コットンのクロスから出てきた化学製品は、ポリエステルと比べて、ニコチンは約 41 倍、ニトロソアミンは約 78 倍になった。クロスからの赤ちゃんや子ども、成人がどれくらいの化学製品の影響を受けるかを推定したところ、受動喫煙と比較して、3次喫煙で受けるニコチンは赤ちゃんや子どもで 6.8 倍以上、成人であれば 24 倍以上になると見られた。ニトロソアミンについては赤ちゃんや子どもは 16 倍以上、成人で 56 倍以上と分かった。たばこの煙にさらされた部屋の中では、化学製品がたばこより、受動喫煙以上の影響があり得るわけだ。日本でも今後、注目されそうだ。

★「私たちは中途半端な生き物である。無限の喜

びが提供されているのに、飲酒や性欲や野心で時間を浪費している。まるで何も知らない子どもが、海辺で休日を過ごすと言われていたのに、どういうことか理解できず、そんなことよりスラム街で泥遊びをしたいと言っているようなものだ。私たちは、あまりにもつまらないもので喜びすぎている。」(C・S・ルイス)

★「『自己主張の果ては死である』という言葉聞いたことがあります。この言葉の中にずいぶん大切な、いろいろ重要なものが含まれていると思います。たとえば、私たちは、好きなものを食べたいだけ食べる、飲みただけ飲むってことは、たいして悪いことじゃないと思っているようです。よく、誰に世話になっているわけじゃない、自分の金を出して自分が食べる、自分の金で自分が飲む、何が悪いんだって申します。でも、どんなに好きなものでも、たくさん食べたら体に悪いのです。お酒など、うんと飲むと体に悪いのは誰でもわかってのことです。タバコだって、健康上ちっともよくないことがわかっているわけですがけれども、好きなものだ、いいじゃないかと言う。そういうようなことは結局、自己主張の果ては死であるということにつながるわけですね。」(三浦綾子)

★「私は教会でいう『きよい生き方』は大切なことだと思っています。私たちはできうる限りきよい水準で高い品性をもった生き方をすべきです。クリスチャンは下品な言葉を口にする必要もないし、喫煙や飲酒の必要もありません。でも、だからといって全くこの世離れした、世捨て人のように生きるのではありません。私たちはそれぞれ、この世で神から託された責任があり、神に置かれた場所で力を尽くす責任があるのですから。」(チャールズ・シュルツ スヌーピーの生みの親) Ω

<お知らせ Announcement>

- ★洗礼式：7月2日(土) 10:30~ @野尻湖いつもの棧橋 ※このため7月1日金曜の夜のBSはキャンセル 受洗者祝会(ポットラックランチ) 12:00~ @クリスチャンセンター
- ★7月の夜7時からの礼拝は10日と24日の2回。
- ★夏季は衛生上の理由からポットラックは原則行いませんが、毎週日曜日のランチは提供されます。
- ★MGF キッズキャンプ：8月7~9日 @福音庵
- ★教会図書にキリスト教書籍の献本を希望する方は Kaz までお持ちください。同タイトルが重複しても構いません。
- ★彩ちゃんが今週 29 日に帰国します！

「教会 [マラナサ・グレイス・フェローシップ (略称: MGF)] はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです」(エペソ 1:23)。「そしてあなたがた [MGF] は、キリストにあって、満ち満ちているのです。キリストはすべての支配と権威のかしらです」(コロサイ 2:10)。